

出題の基本方針とねらい

1 出題の基本方針

中学校学習指導要領に示されている目標や内容を踏まえ、基礎的・基本的な知識を活用して論理的に考える力を総合的にみることをねらいとした。（思考力，判断力，表現力）

提示する資料については，中学校で習う内容や，日常生活・社会生活の中で興味・関心を持ち得るものとなるように配慮・工夫した。

2 出題のねらい

第一問

水の状態変化を題材に，理科分野における基本的な事項を踏まえて，身の回りの現象について論理的に考察し表現する力をみることをねらいとした。

1は，表を正しく読み取る力をみると同時に，グラフのかき方について基礎的な知識を問うた。

2は，作成したグラフをもとに，グラフの読み方について問うた。

3は，霧の発生と消滅について，自らの知識を身の回りの現象にあてはめ，論理的な考察を踏まえて具体的に説明する力をみようとした。

第二問

世界の諸地域の水と人々の関わりを，関係する地図，雨温図，資料を示し，それらを読解し活用しながら，地理的・歴史的な知識と結びつけて社会的事象との関連の中で考察する力をみることをねらいとした。

1は，気候についての理解力，地形や気候など自然環境の特色と歴史的知識を結びつけて考察する力をみようとした。

2は，環境問題の要因を地域の人々の生活と結びつけて考察し表現する力をみようとした。

3は，「人間の安全保障」という概念の理解，水問題についての資料の読解の上に，これらの中から相互関連性を見出し論述する力をみようとした。